

A 基礎

全8問 | 練習

問いに従って、読みはひらがなで、漢字は正確に書きなさい。

教材用のオリジナル問題です。A～Cは練習、Dは確認テストです。

問1 この説明には、前後で食い違う矛盾がある。下線部の読みを書きなさい。

問2 書き終えた意見文を推敲し、言葉の順序を直した。下線部の読みを書きなさい。

問3 二社が争っている間に、別の会社が漁夫の利を得た。下線部全体の読みを書きなさい。

問4 本はなくしたのではなく机の中にあり、紛失したかもしれないという心配は杞憂に終わった。下線部の読みを書きなさい。

A 基礎

全8問 | 練習

問いに従って、読みはひらがなで、漢字は正確に書きなさい。

問5 内容は十分伝わるので、同じ説明をもう一度書き加えるのはだそくだ。下線部を漢字二字で書きなさい。

--	--

問6 偶然うまくいった方法だけに頼り続けるのは、守株のようだ。下線部の読みを書きなさい。

問7 二人とも約束を守らなかったのだから、言い訳は違っても、二人の行動はごじっぽひゃっぽだ。下線部を漢字五字で書きなさい。

--	--	--	--	--

問8 今回は最後の挑戦になるので、はいすいのじんで臨む。下線部を漢字とひらがなを用いて書きなさい。

B 標準

全8問 | 練習

故事と現在の意味を結び付け、最も適切なものを選びなさい。記号で答えなさい。

問9 同じ催しについて、同時には成り立たず「矛盾している」と言える二つの説明の組を一つ選びなさい。

ア 「参加費は無料だ」と
「会場までは交通費がかかる」

イ 「参加者は一人もいない」と
「参加者は三人いる」

ウ 「午前に始まる」と「午後に終わる」

エ 「屋内で開く」と「雨の日でも開く」

問10 「蛇足」の意味として、最も適切なものを選びなさい。

ア 足りない説明を補い、分かりやすく
すること

イ 説明の順序を変え、内容を整理すること

ウ 大切な説明を省いて、短くまとめること

エ 付け加える必要がない、余計なものや行為

問11 「杞憂に終わった」の使い方として、最も適切なものを選びなさい。

ア 発表会にだれも来ないと心配したが、満席となり、その心配は杞憂に終わった。

イ 雨を心配したところ大雨になり、杞憂に終わった。

ウ 忘れ物に気づき家へ戻ったので、杞憂に終わった。

エ 時間どおり到着することだけを願っていたので、杞憂に終わった。

B 標準

全8問 | 練習

故事と現在の意味を結び付け、最も適切なものを選びなさい。記号で答えなさい。

問12 文章を「推敲する」行動として、最も適切なものを選びなさい。

ア 文章を一字も変えず、別の紙へ丁寧に写す。

イ 本文は読まず、用紙を同じ大きさにそろえる。

ウ 同じ語の繰り返しに気付き、意味の合う別の表現へ直す。

エ 文章の内容に関係なく、文字の数だけを数える。

問13 「五十歩百歩」の意味として、最も適切なものを選びなさい。

ア 努力の量が二倍なら、成果も必ず二倍になること

イ 少しの違いはあるが、本質的には大差がないこと

ウ 少しずつ努力すれば、大きな目標に達すること

エ 他人より早く進めば、必ず高く評価されること

問14 「漁夫の利」の故事で、利益を得た漁師に当たるのはどの立場か。最も適切なものを選びなさい。

ア 初めに争いを仕掛けた者

イ 争いに負けたため、損をした者

ウ 仲裁を頼まれ、両者を助けた者

エ 争いに加わらず、そのすきに利益を得た者

B 標準

全8問 | 練習

故事と現在の意味を結び付け、最も適切なものを選びなさい。記号で答えなさい。

問15 「守株」の故事の農夫は、偶然得た兔と同じ幸運を待ち、畑仕事をやめた。この話が戒める考えとして、最も適切なものを選びなさい。

ア 一度の偶然がまた起こると期待して、すべきことをしない考え

イ 経験から学び、方法を改善しようとする考え

ウ 状況を調べ、安全を確かめて行動する考え

エ すぐに成果が出なくても、必要な努力を続ける考え

問16 「背水の陣で取り組む」の意味として、最も適切なものを選びなさい。

ア 失敗してもよいと考え、気楽に取り組むこと

イ 水辺の場所を選んで、作業を進めること

ウ 後には退けないという覚悟で、全力を尽くすこと

エ 相手の行動が決まるまで、何もしないこと

C 応用

全8問 | 練習

文脈を根拠に考えなさい。説明は指定された条件を満たして書きなさい。

問17 ある商人は「どんな盾も貫く矛」と「どんな矛も防ぐ盾」を売った。客に「その矛で、その盾を突いたらどうなるか」と問われ、答えられなかった。二つの宣伝が両立しない理由を説明しなさい。

問18 蛇の絵を早く完成させた人が、まだ時間があるからと足を描き加えたため、勝者と認められなくなった。「蛇足」の意味につながる行動を、この話から具体的に答えなさい。

問19 戦場から五十歩逃げた人が、百歩逃げた人を笑った。しかし、「逃げたことに変わりはない」と指摘された。二人の「違う点」と「共通する点」を分けて説明しなさい。

違う点

共通点

問20 架空の競技で、AとBが賞品の取り分でもめている間に、Cが落ちていた賞品を拾い、全て自分のものにした。「漁夫の利」を得たのはだれか。また、なぜそう言えるかを説明しなさい。

人物

理由

C 応用

全8問 | 練習

文脈を根拠に考えなさい。説明は指定された条件を満たして書きなさい。

問21 「花がきれいだった」という文を、伝えたい様子に合わせて「赤い花が、道の両側に続いていた」に直した。この作業を「推敲」と言える理由を説明しなさい。

問22 「大雨の予報を見て、屋外行事の代わりの案を用意した。」この行動だけで「杞憂だ」と決め付けられない理由を説明しなさい。

問23 「練習せずに大会へ出たら、たまたま相手のミスで勝てた。次もきっと同じように勝てるから、練習はしない。」この考えと「守株」の農夫との共通点を説明しなさい。

問24 「何度も計画を立て直してきたが、提出できるのは今日が最後だ。今回は背水の陣で完成に取り組む。」この「背水の陣」が表す覚悟を説明しなさい。

D 確認

全8問 | 確認テスト 100点

学習ポイントや解答を見ずに解きなさい。各問の指示に従って答えなさい。100点満点。

問25 【10点】 会議では彼の案に全員が反対し、味方もなく、彼は四面楚歌の状態だった。下線部の読みを書きなさい。

問26 【10点】 この文学賞は選考が厳しく、受賞すると作家として活躍する道が開かれるため、新人のとうりゅうもんと呼ばれる。下線部を、常用漢字を用いて漢字三字で書きなさい。

--	--	--

問27 【10点】 「塞翁が馬」は、逃げた馬がよい馬を連れて戻り、その馬に乗った息子がけがをしたものの、そのために戦争へ行かずにすんだ、という話に由来する。この語の意味として最も適切なものを選びなさい。

ア よいことをした人には、必ずよい結果が返ってくる。

イ 幸福と不幸は変わりうるので、その先を予測しにくい。

ウ どんな不幸も、待ってさえいれば必ず幸福に変わる。

エ 将来のことを考えて準備しても、全てむたである。

問28 【10点】 確かめていないうさを広めることは、人々の不安をじょちょうするおそれがある。下線部を漢字二字で書きなさい。

--	--

問29 【15点】 展示係は、同じ時刻の展示室について「入室している人は全員二年生だ」「三年生が二人入室している」と説明した。二つの説明が矛盾する理由を、両方の内容に触れて説明しなさい。

D 確認

全8問 | 確認テスト 100点

学習ポイントや解答を見ずに解きなさい。各問の指示に従って答えなさい。100点満点。

問30〔15点〕 作文の仕上げに、次の作業をした。「推敲」に当たる作業の記号と、そう判断した理由を答えなさい。

ア 内容や表現は変えずに、全ての文字を大きく丁寧に書き写した。

イ 「それ」「あれ」が何を指すか分かりにくいと気付き、具体的な言葉に置き換えた。

記号

理由

問31〔15点〕 架空の町で、二つの店が激しい値下げ競争を続け、どちらも赤字で閉店した。その結果、競争に加わらなかった近くの店に客が集まった。この近くの店が「漁夫の利」を得たと言える理由を説明しなさい。

問32〔15点〕 図書室では、利用者が少なかったころから、返却された本の冊数を放課後にまとめて数えていた。利用者が増えて数え間違いが続いても、係は「昔からこうしてきた」と方法を見直さない。この態度を「守株」と言える理由を説明しなさい。

得点 _____ / 100点

解き直した日 _____ 月 _____ 日